



ラズパイを使って 機械学習を体験しよう

～安価・手軽なツールで始める現場IoT～

講師

愛知県立大学情報科学部 准教授 /
ICTテクノポリス研究所 副所長
ジメネス フェリックス 氏
愛知県立大学情報科学部 准教授
入部 百合絵 氏

参加費

無料

定員20名



「ラズパイを使って機械学習を体験しよう！」

～安価・手軽なツールで始める現場IoT～

近年オープンソースソフトウェアの発達やシンプルで拡張性に富んだシングルボードコンピュータが広まることで、無料あるいは安価なモノだけで IoT、AIを活用した自作システムを作る環境が整ってきています。

しかしながら、「最初の一步をどう踏み出してよいか分からない」という所で止まってしまうことが多いのも事実かと思えます。

本研修は、IoT開発を手軽に体験できるツールである「Raspberry Pi」、プログラミング初心者にとって学びやすくAIに関連するライブラリが豊富な「Python」、画像認識ライブラリの「OpenCV」という非常にメジャーな組み合わせを用い、機械学習の活用例をワークショップ形式で体験いただけるプログラムです。（原則、全4回の参加が必要です）。

■ 開催日程（時間はいずれも13:00～16:00を予定しています。）

①	9月29日 (木)	「ラズパイを使って機械学習の基礎にチャレンジ」	講師	ジメネス フェリックス 氏
②	10月6日 (木)	「機械学習をラズパイで体験しよう」		
③	10月13日 (木)	「モノづくりの応用にチャレンジ」	講師	入部 百合絵 氏
④	10月20日 (木)	「DXへの展開とまとめ」		

■ 会場/アクセス（お車でお越しの方は来客駐車場がご利用いただけます）



愛知県立大学 長久手キャンパス（愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3）

※ 研修を行う教室等は後日お知らせします。

（電車）東部丘陵線（リニモ）「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩約3分

（お車）名古屋瀬戸道路「長久手IC」、または猿投グリーンロード「八草IC」から約10分



Raspberry Pi（ラズベリーパイ/ラズパイ）

数万円程度で入手できる安価なシングルボードコンピュータです。ネット上に作成例などの情報が多いので初心者でも取り組みやすく、かつ拡張性も高いため IoTシステムを自作する上で中核となる機器として広く使われています。



Python（パイソン）

シンプルな構文が特徴で機械学習などの豊富なライブラリが揃っていることから、AIを活用する上でデファクトスタンダードとなっているオープンソースのプログラミング言語です。

OpenCV（オープンシーブイ）

オープンソースの画像認識ライブラリで Pythonなど複数のプラットフォームで利用出来ます。

申
込
方
法

9月22日(木)までに、研究交流クラブHPよりお申し込みください。

※クラブ会員限定・参加費無料(クラブ入会と同時申込も可能です)。

クラブHP: https://astf.jp/club/teirei_main.html（または右記QRコードより接続）

会員種別ごとの参加資格、人数制限などがございます。また、当日は「QRコード付き参加票」をお持ちの方のみご参加頂けます。上記HPに記載の内容をよくご確認の上 お申し込みください。

